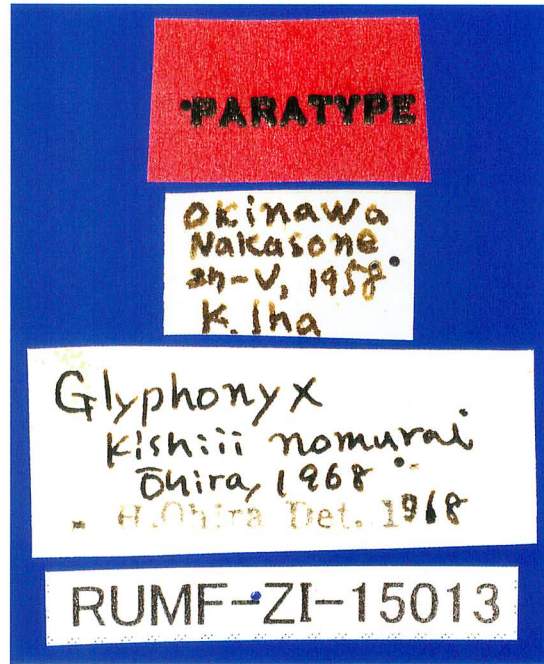


琉球大学学術リポジトリ

[和名] オキナワクチボソコメツキ [学名]
Glyphonyx nomurai Ohira, 1968

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大平, 仁夫 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/12670

オキナワクチボソコメツキ

Glyphonyx kishiii nomurai Ôhira, 1968現在の学名 : *Glyphonyx nomurai* Ôhira, 1968

Paratype (RUMF-ZI-15013)

原記載 : Ôhira, H., 1968. The Elateridae of the Ryukyu Archipelago, IV. Bull. Aichi Univ. Edu., 17 (Nat. Sci.): 123-134.

関連文献 : Ôhira, H., 1970. The Elateridae of the Ryukyu Archipelago, VIII (Coleoptera). Bull. Aichi Univ. Edu., XIX (Nat. Sci.): 103-111.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZI-15013	Paratype	日本沖縄県仲宗根	1958/05/27	K. Iha	不明	乾燥

原記載は奄美大島産 (*G. kishiii* Ôhira, 1968) の沖縄本島亜種 (*G. kishiii nomurai* Ôhira, 1968) として記載されたが、のち Ôhira (1970) は独立種として命名上の処理をしている。

体長は 4 mm 内外で暗褐色 (頭部と前胸背板は黒褐色) で光沢を有する種であるが、類似種が他にもいるので、識別は簡単ではない。*Glyphonyx* 属の種は頭部の前頭横隆線が V 字状をしているのが特徴である。

沖縄本島では現在、北部の山林帯 (棚原、西銘岳、安田、我地、我地林道) から知られており、成虫は花上で見出されるようであるが、詳しいことは判明していない。

(大平 仁夫)